

# 教育総務部長目標（令和8年度組織目標）

● 教育総務部長 池田 淳（いけだ じゅん）



## ● 業務をもって貢献しているSDGsの主なゴール

- 4 質の高い教育をみんなに
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 11 住み続けられるまちづくりを



## ● 教育総務部の仕事

教育総務部は、教育総務課、教育施設課、社会教育課、スポーツ振興課、文化財保護課、所沢図書館の6課で構成され、教育委員会所掌事務のうち、教育委員会の庶務、教育施設の整備、生涯学習・社会教育の推進、スポーツの振興、文化財の保護、図書館の運営などを主な仕事としています。

## ● 教育総務部の目標

教育委員会では、令和6年度からスタートした「第3次所沢市教育振興基本計画」に基づき、各事業を着実に進めます。教育総務部では、本計画の10の目標のうち、令和8年度は、安全・安心な学習環境の整備、歴史文化の継承、教育の質を高める環境の整備、生涯にわたり学び活躍できる環境の醸成をねらいとした以下の事業を重点事業と位置づけ、学校・家庭・地域と連携しながら取り組みます。

## ● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	屋内運動場空調設備設置事業	児童生徒の学習環境の向上、安心して教育に取り組める環境を整備するため、小中学校の屋内運動場に空調設備の設置を進めます。	児童生徒の学習環境の向上のため、小中学校の屋内運動場に空調設備の設置を進めるにあたり、令和8年度は、中学校7校の工事及び中学校8校の設計業務を実施します。	
2	歴史的建造物整備活用事業	寿町にある国登録有形文化財「秋田家住宅」と敷地全体の整備と活用を図ります。「所沢のまちば」の歴史・文化を伝え、「ふるさと所沢」を愛する心を育てるとともに、地域の商業や観光の活性化にも寄与することを目指します。	令和8年度は、「所沢市寿町歴史的建造物整備活用基本方針」を踏まえ、「秋田家住宅」を整備活用するための実施設計業務を実施します。	
3	所沢図書館かくれがプロジェクト事業	図書の貸出や調べものといった、既存の図書館の機能に加えて、施設の特性を活用した「居場所」としての役割を拡充し、発信することで、市民の心豊かで活力ある暮らしを支えるための取組を行います。	令和8年度は、主に中高生から20代の若者層を対象として、「居場所」としての図書館を情報発信するとともに、図書館ボランティア制度や図書館の特性を生かした施設の効果的な活用等の取組を進めます。	
4	指定管理者の指定事業	所沢図書館各分館及び所沢市パークゴルフ場について、住民サービスの継続性と施設運営の安定性を確保するため、指定管理者制度を継続導入し、令和9年4月からの次期運営に向けた選定業務を計画的に進めます。	業者説明会、施設見学会、選定委員会等を適切に実施し、指定管理者の選定から協定締結までを着実に進め、次期指定期間への円滑な移行と安定的な施設運営につなげます。	